

さわやか

5月号

令和2年5月12日発行

3つの「ション」を大切に！

校長 酒井 紀幸

新型コロナウイルス感染防止対策として、5月末日までの臨時休業が決定しました。生徒・保護者（ご家族）の皆さんにとっても、学校が再開されない現状で、学力低下や友達ともいつ会えるのかといった心配を持っているのではないのでしょうか。学校から、5月15日（金）までの家庭学習課題は、郵送させていただきました。また、後半の課題は、14日（木）〔予備日：15日（金）〕に各家庭にお届けする予定です。

さて、皆さんは、学校での生活（学習・部活・行事など）にどのような意味を見出してきましたでしょうか。2・3年生は、将来を考えながら「働く人から学ぶ会」や「職場体験」、「立志式」などで、働くことの意味や喜びを学んできました。感想には、「活躍できる人は毎日大切に過ごし、当たり前のことをできているんだと思った」（3年生）、「何よりも人のためになっているということが、この仕事のやりがいである。学校で学んでいることが、必ず社会に役立つという言葉が印象に残りました」（2年生）など、一人一人の心の中に残っている言葉があると思います。

先が見通せない今、目的にたどり着く3つの「ション」から、「自分の将来を豊かにするために、毎日の習慣を考え」、さらに自分をイメージアップしてみませんか？



（1）ミッション（社会的使命）や目標を明確にしよう

「目標を見失っていませんか？」。料理にはレシピ、目的地の案内にはカーナビが大切なように、人生にも、ミッションや目標を持って頑張っている人が多いと思います。こんな時だからこそ、より目標を明確にするために「目標は？」と自分自身に問い直してください。明確であればあるほど、あなたの人生の強い味方になってくれると思います。例えば企業のミッションを調べてみると、ヤフージャパンは「技術の力でもっと便利に」、ローソンは「私たちは“みんなと暮らすマチ”を幸せにします」です。企業が追い求めている姿を想像したり、自分の夢を膨らませたりすると楽しいかもしれませんね。



（2）パッション（情熱）を持とう

みなさんにとっての尊敬する歴史上の人物（織田信長、明智光秀など）、スポーツ（松井秀喜、本田圭介など）・芸能などの分野で活躍する人、身のまわりの人は、いますか？きっと、理想とする人物が、困難の乗り越え方や目標を達成するアドバイスを与えてくれていることも多いのではないのでしょうか。図書館にある「ミライの授業」（瀧本哲史著、講談社）には、世界を変えた偉人19人（ビル・ゲイツ：マイクロソフトの創始者、J・K・ローリング：「ハリー Potter」シリーズの作者）の生き方や学び方を紹介してくれています。

漢方薬のように、心にジワッと浸みるメッセージが欲しい人に最適です。



(3) アクション（行動）が、未来を変える

学校では、先生や友達と一緒に学習することができます。自宅で自分ひとりだけで学習している今、思考を変え、自分だけでもできる勉強法を発見してみませんか。今まで、どのような勉強方法が、学習理解を支えてくれていたでしょうか？

学校での学習には、ヒントが隠されていると思います。

(例)

- ① 確認テスト・漢字テスト・英単語テストなどの小テストが、ハードルとなって内容を覚えられた。
[→テストのスタイルで勉強してみよう]
- ② 教科書を熟読すると、頭の中に入った。[→教科書には、基本が全て詰まっています]
- ③ ワークやプリントで、問題練習をすると、重要語句や解き方がわかった。
[→配布プリントやワークをする]
- ④ 友達に教えもらって助かった。
[→（可能ならば）パソコンなどを使って遠隔で友達に教えてもらう]
- ⑤ 学校のように、時間割が設定されている
[→計画表を自分で作って、行動する]



また、多くの本に勉強法が紹介されています。

TED で話題騒然のウルトラ・ラーニング（自己学習法）が、「超・自習法」（スコット・H・ヤング著、小林啓倫訳、ダイヤモンド社）として書籍化されました。3か月で外国語マスターなど9つのメソッドが紹介されています。勉強でもスポーツでも、今の方法より効率的・効果的な方法がないかを学んでみてはどうでしょうか。

外出自粛ですが、インターネットや家にある本、家族からの勉強法のアドバイスなど、いろいろな方法にチャレンジし、得意な勉強法を身に付けてほしいと思います。

【各家庭のインターネット環境等調査のお願い】

先日、「いいメールかほく」で各家庭のインターネット環境等を調査させていただきました。入力等の確認ができていない（入力不備等）ご家庭には、14日の家庭訪問の際に、確認させていただきます。ご協力をよろしくお願いします。

各家庭におけるインターネットの環境等の調査（中学校1～3年生）

【文部科学省からの調査】

学校の臨時休校が継続される中、インターネット等の活用は、自宅にいる生徒と学校をつなぐ有効な手段のひとつです。そこで、家庭でのインターネットの環境について調査させていただきます。

自分の家庭のインターネットの環境について、以下の内容について、わかる範囲ですべて回答してください。

学 年	組	番	生 徒 名	家庭におけるインターネット環境				
				① Wi-Fi 環境などの インターネット 接続環境がある	② インターネットに 接続でき、生徒本人が 自由に使える パソコン タブレット の端末がある	③ 生徒本人が 自由に使える スマートフォン がある	④ 平日（日中）に、 スマートフォン を持つ家族がいる	⑤ 学校から送付される 電子ファイルを印刷 できるプリンタ機器 がある